

高い技術力を武器に、  
グローバル  
ビジネス

特集・いまを見据え、あしたに活かす



INDEX

- 特集・いまを見据え、あしたに活かす ————— 1  
東洋水産機械株式会社  
マック株式会社  
日本メッシュ工業株式会社
- 気になる「さかい人」録 ————— 7  
古典芸術舞踊オリッシェを通じ、  
堺とインドの交流を深めて  
古典インド舞踊家 柳田紀美子さん
- さかいモノ語り ————— 11  
ぼかし技術が美しい「浪華本染めゆかた」  
株式会社協和染晒工場



財団法人

堺市産業振興センター

Sakai City Industrial Promotion Center <http://www.sakai-ipc.jp/>

# 高い技術力を武器に、グローバルビジネス

## 高い性能と品質への信頼が、世界20カ国からの受注へ

東洋水産機械株式会社 森田晃治社長

### 約50年前から、国境を越えた技術開発を進めて

水揚げしたばかりの魚を、陸上や船上で処理するための水産加工機械。東洋水産機械株式会社は、そうした機械の設計・開発から製造・販売までを行う専門メーカーです。

なかでも、同社が強みを発揮しているのは、魚体から骨を取り除いて卸す「フィレーマシーン」。かなり早い時期から開発・製造に取り組んできたため、フィレーマシーンに関しては先進的企業です。また、魚体の骨取りから開きまでを全自動でこなす機械や、すり身にまで処理する機械など、その性能に高い評価を得ています。

ところで、同社の国際化の歴史は古く、創業時から海外を視野に事業を展開してきた経緯があります。1963年に日本で初めての魚体処理機の製造を行う際には、水産機械の先進国であったスウェーデンのメーカーと技術提携をしており、また1966年に南アフリカから本格的な船上用魚体処理機の開発依頼があった時にも、ケープタウンに研究開発拠点を設けています。

### コストパフォーマンスの高さで、強い競争力を発揮

そして現在の販売先は、アメリカ、ロシア、韓国、オーストラリア、ヨーロッパなど世界20カ国に及び、同社の売上高の半分を海外が占めるまでになっているとか。その強い販売力は、コ



「すべての機械は受注してからのオーダーメイドです。メーカーとして企画設計からやっているからこそ、高品質を保持できるんですね」と森田社長。



魚体から内蔵を抜いてブツ切りにする機械TOYO-82Lは、開発されて久しいベストセラー製品。

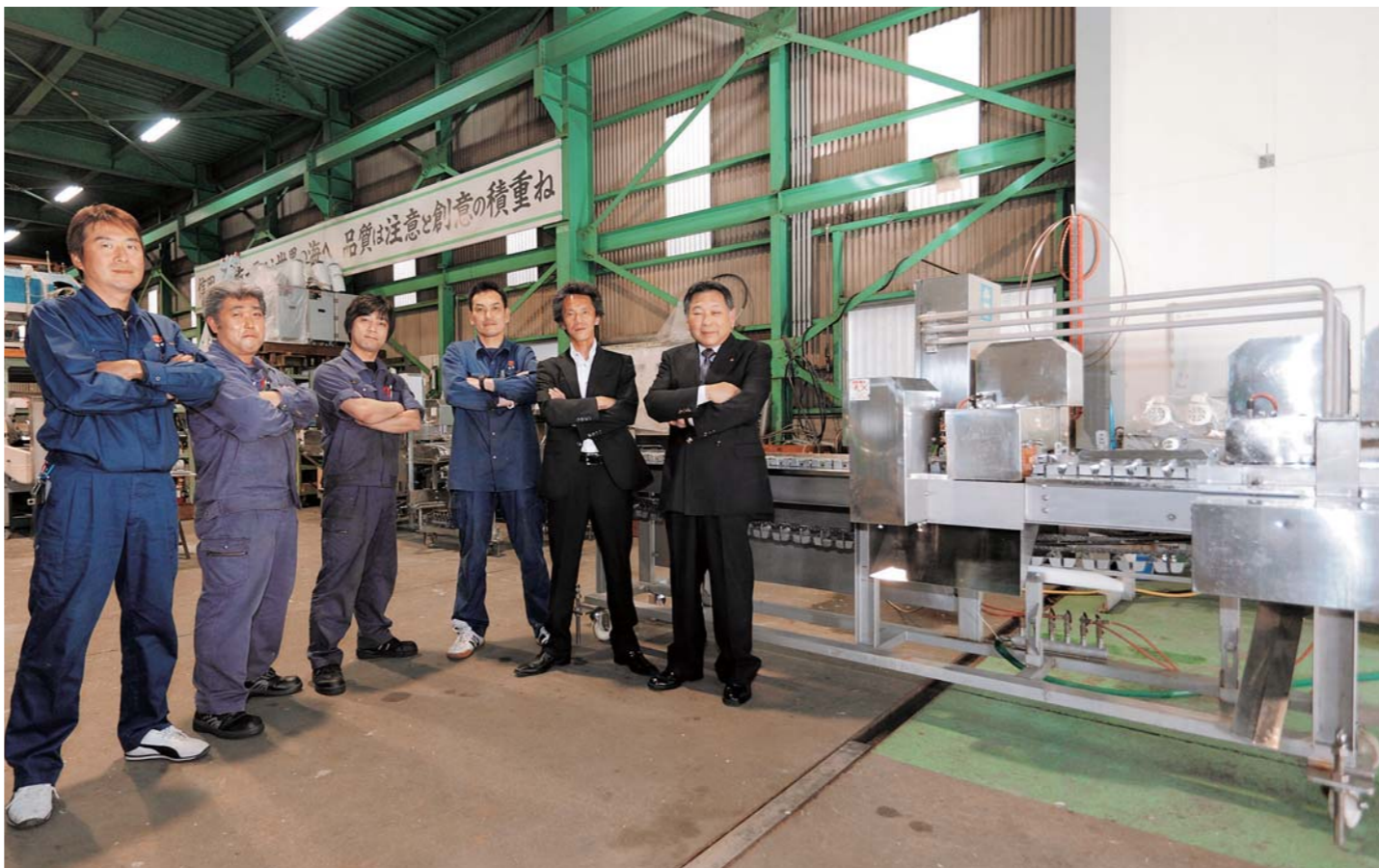


設計図は3D映像で立体的にプレゼンテーションに使われます。

ストパフォーマンスの高さにあると森田晃治社長は言います。「ドイツやデンマーク、スウェーデンなど、機械製造の先進国は今もかなり進んでいると思いますよ。その代わり価格も相当高く設定しています。当社は高品質の機械をそれより手頃な価格で販売している。そこに競争力があるんですね」。

そもそも世界の水産会社に「東洋」の名が知れ渡りようになったきっかけは、かつてベリリング海周辺で操業していた日本の大手水産会社の母船すべてに、同社の機械を積んだことに始まります。その水産会社は、排他的経済水域が設けられた後、その海域に入らなくなったため現地法人を立ち上げたことから、アメリカなどで東洋水産機

3月に発生した東日本大震災では、秩序を守る日本人の礼儀正しさとともに、いち早く高速道路や新幹線を開通させた日本の技術力が、海外メディアで高く評価されていました。単なるコスト低減のための生産拠点のシフトではなく、高い技術力を活かした製品で海外進出を果たしている中小企業は、堺市内にも数多くあります。「がんばろう、日本！」——今号は、日本の誇るべき、ものづくりの技術を海外で高く売っている3社をご紹介します。



同社の売れ筋製品「ヘッドカッター運動フィレーマシーン」の前で。

械の名がよく知られるようになりまし。今では、北アメリカにおけるパーツの総代理店として、シアトルに現地企業を設立しています。

### 言葉も文化も異なるからこそ契約は正式に、確実に

ところで、国が変われば食文化も異なるという点で、海外からの受注で苦労されたことがないのかを森田社長にうかがうと、「韓国ではスケソウダラは高級魚で、おかしら付きに価値があるんですね。そこで、頭をつけたままでも開く機械の注文を受けたことがあります。難しい機械で、その開発費用のために堺市の助成金の支援も受けました。やっと形になり、図面を持っていったところ、設計書だけ他社に使われて実際の機械の注文につながらなかった苦い経験があります。海外の企業と取引する時は、まず正式に契約を交わすことが重要だということを学びました」と話されました。

「弊社はグローバルマーケティングをやっていると見えるかどうか」と森田社長が謙遜されるのは、社内の営業担当者が一人で、組織的な営業活動を行っていないからだといえます。しかし、同社の製品の確かな性能と品質が、海外に販売網を広げてきました。高い技術が何よりも立派な営業マンの役割を果たしている好事例だといえるでしょう。

**東洋水産機械株式会社**

代表者/代表取締役 森田晃治  
 本社/堺市中区八田寺町476-9  
 TEL/072-273-9351  
 設立/1963年創業  
 1978年法人設立  
 資本金/3,000万円  
 従業員数/15名  
 事業内容/船上用・陸上加工  
 場用各種水産加工  
 機械の製造・販売  
 http://www.tosuiki.co.jp



# 世界中のシェフが愛用する包丁は、日本の優れた職人技に支えられて

## マック株式会社 小林克人社長

### 偶然のできごとから生まれた刃先の丸いMAC包丁

包丁に刻印された「MAC」のロゴに、ヒップアップしたハンドル。マッ



ヒップアップしたハンドルは欧米人の「押し切り」に対応したものだ。

ク株式会社の特徴です。売出した当初、「おもちゃみたいな包丁」と国内では相手にされなかったものが、アメリカでの爆発的なヒットを経て、今や世界のシェフたちの間でもよく知られるブランドとなりました。その経緯には、偶然の発見と斬新な販売戦略があります。

1950年代、アメリカの美術大学に留学していた創業者の小林達雄会長が、アルバイトでレストランの調理をしていて、包丁を落としました。床に突き刺さって先が折れた包丁を、自分で先を丸くして使ってみたところ使いやすくなったことから、帰国後、自ら先の丸い包丁をデザインし作ったのが、今日のMACブランドの始まりです。

### アメリカでの実演販売で、使い勝手を効果的にアピール

しかし先を丸くし、さらに吊り下げられるように刃に穴をあけたことから「おもちゃみたい」と国内の間屋には相手にされません。ところが、小林会長の目は最初から遠くアメリカに向けら



1960年代のアメリカでいち早く導入した通信販売。切れ味の良さを訴求したり、輪島塗リケースで高級感を打ち出すなど画期的な手法を取り入れています。

れていました。アメリカでは一軒の家に肉用、魚用と何本もナイフを所有すること、そして良い道具を大切に、また自慢することを知っていたからです。何より製品の力だけで勝負ができる海外の方が魅力的でした。そして、それは正解だったのです。

ハワイを足がかりに、本土でもMACの包丁はよく売れました。その販売戦略もユニークなもので、当時は日本でもなじみのなかった包丁の実演販売を行ったのです。目の前で商品を使ってみせ、またお客様にも試させてみることで、認知度が低いにもかかわらず使いやすさで売れました。使い勝手の良さがユーザーの投稿雑誌でもたびたび紹介され、口コミでも販売数を伸ばしたそうです。そして、ある世界的に有名なシェフがMACを使い出したことから、プロの世界でも評判が広がりました。今では100カ国以上で愛用されています。

### 確かな技術で作り高く売るそれがブランドづくり

ところで、MACブランドの成長を支えてきたのは、何より日本のものづくり技術だと小林克人社長は語りまします。「今も、40年前に売った包丁の修理を持ち込まれることがあります。長く使っていただけなのは、日本の誇るべき職人技のおかげですね。MACは和

包丁と同じ片刃風の刃付けをしています。それを一本一本、職人たちの手によって、45・5度まで鋭く研ぎ上げているんです。だから量産はできませんが、自信があるから高く売れる。価格競争に陥らないためにも、決して価格を崩してはいけなと思っています。その代わり一流シェフの厳しい目にも耐えられるだけの高品質の製品を作り



熟練した職人の手によって、丁寧に薄く研がれたMACの包丁は優れた切れ味を長く保つことができます。



驚異的な靱性と高い硬度を兼ね備えたMACの包丁。

続けることが大事です」とはいつても、昨今、高齢化などで熟練した職人が減りつつあるとか。そこで同社では、MACブランドを守っていくために、自社で職人育成にも努めているそうです。今後について小林社長は「当社のような高価格商品はこれまで欧米など先進国でしか売れないと考えられてきましたが、今や世界全体が経済力を持ち始めています。先日もインドネシアのテレビショッピングへの出演依頼が来ました。これからはインドや東南アジア、アフリカなどへと販売網を広げていきたいと考えています」と抱負を語っていました。



堺出身だが包丁とは無縁だった小林達雄会長(左)。「だからこそ既成概念にとらわれない包丁を生み出したといえる」と小林克人社長は語ります。

**マック株式会社**

代表者/代表取締役社長 小林克人  
 本社/堺市堺区戎島町2-25 堂之本ビル3F  
 TEL/072-238-4071  
 設立/1965年創業  
 資本金/2,400万円  
 従業員数/18名  
 事業内容/家庭用・業務用包丁などの製造・販売  
<http://www.mactheknife.co.jp>



# 現地でニーズを的確に捉えた きめ細かい提案で取引の拡大を

## 日本メッシュ工業株式会社 後藤英一社長

### 既存技術を活かした 用途開発で新領域を開拓

百年近い歴史を持つ日本メッシュ工業株式会社。工業用特殊金網メーカーのパイオニア的存在です。超低温や超高温などの厳しい条件の中で使用される食品搬送用コンベア装置のメッシュ



海水淡水化プラントに使われているメッシュデミスター。

ベルトをはじめ、石油精製やガス化学などのミスト(微小液相粒子)を分離除去するためのメッシュデミスター、各種ろ過用フィルターなどの特殊な分野で豊富な実績を誇っており、他社の追随を許さない強みを発揮してきました。ところが最近、機械が発達して中国などでも類似品が作られるようになったとか。そうしたなか、後藤英一社長は「金網屋が焼鳥屋をやってはいけない」という法はない」と、既存の技術を活かした新たな用途開発を手がけています。例えば、コンピュータ制御されているものを守る電磁波シールドや、織り目の異なるフィルターを内と外に取り付けることでダストの大きさを測定する環境機器などです。

### 現地法人の設立で きめ細かいメンテナンスに対応

そうした新製品の開発の一方で、6年前から手がける海水淡水化プラントの取引拡大を図ろうと、販売数の半分



「現地の社員の採用にあたっては、家族を集めて説明会をしました。若い青年たちを預かっているだけに責任も感じています」と後藤社長。

以上を占める中東に向けて、UAEのラス・アル・ハイマ首長国に現地法人を設立するという「グローバル化」戦略も進めています。「以前に取り付けたプラントのメンテナンスを含めて、中東からはコンスタントに発注がありますが、かさ高いプラントは運送費がかかります。そこで、現地に製造拠点を作れば、運送費の低減というだけでなく、きめ細かいメンテナンスの提案ができるようになりますと考えました。具合の悪くなったメッシュだけを取り替えるといった対応をこれまでどこもやってこなかったため、先方にも喜ばれています」と後藤社長。それは設立2年目からの黒字化という数字にも表れました。

### 現地で築く人脈が 海外進出の成否の鍵を握る

しかし、中東への企業進出はメーカーとしては国内初。企業設立の手続き



竣工式パーティーには、ラス・アル・ハイマ首長国の皇太子や日本総領事館の小林総領事(当時)も出席され、同社に対する期待の高さがうかがえます。

のために国際弁護士などに相談しましたが、前例がないと、ことごとく断られたそうです。

「向こうには『インシャーフ』(アラブの神様だけが知っている)という言葉があり、何でもそれで済ませて、代金の回収すら難しかったりします(笑)。言葉も文化も異なる海外へ進出するには、どれだけ現地に精通した人脈を築けるかが成否の大きな鍵を握ると思いますね」と、後藤社長自身も企業設立までしばしば現地に足を運び、日本人会などとのつながりを作ったといいます。当初ドバイに会社を設立する予定が、

バブルのまったただ中で家賃も高騰したためラス・アル・ハイマ首長国に変更して2007年にNIHON MESH KOGYO UAE FZCを設立。新社屋の竣工式には皇太子も出席されるなどの歓迎を受けています。後藤社長は最後に「日本の技術が海外で高く評価され信頼されていることを肌身に感じます。だからこそ、コスト低減だけを目的とする安易な海外進出による技術の流出は防ぎたい。今こそ日本の高い技術を、世界でどう売っていくのかを国をあげて真剣に考える時だと思っています」と語っています。

### 日本メッシュ工業株式会社

代表者/代表取締役 後藤英一  
本社/堺市北区百舌鳥梅町3-25-4  
TEL/072-250-0551  
設立/1919年創業  
1947年法人設立  
資本金/4,000万円  
従業員数/45名  
事業内容/工業用特殊金網の製造・販売及びこれに関連する付帯機器、環境機器の設計・製作と据付工事一式  
<http://www.nihon-mesh.co.jp>



現地法人NIHON MESH KOGYO UAE FZCで、勤勉なスリランカ人を社員として雇用しています。

## 堺市産業振興センターの 「海外事業展開」支援事業

海外事業展開の取り組みに  
専門家派遣事業をご活用ください

堺市産業振興センターでは、海外への積極的な事業展開を行う市内中小企業に対し、安全保障貿易管理士等の専門家を派遣し、輸出入に関する法規制への対応等のアドバイスを行っています。課題のヒアリングから支援計画のご提案までは無料ですので、まずはお気軽にお申し込みください。(負担金: 10,000円/回)

### 【支援事例】

化学製品製造を行う企業が、従来のOEM生産から自社ブランドによる海外輸出を実施するにあたり、貿易管理の枠組み、輸出貿易管理令に基づく該否判定方法、輸出先の輸入規制体系等について、専門家によるアドバイスを実施しました。

### ▶お問い合わせ先

(財)堺市産業振興センター 経営支援課  
TEL: 072-255-6700 FAX: 072-255-1185

# 震災向け融資(事業用資金)のご案内

このたびの「東日本大震災」に際し、被害に遭われた皆様には、謹んでお見舞い申し上げますと共に、被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

堺市、大阪府、日本政策金融公庫では、下記のとおり直接的または間接的に経営に影響を受けている市内中小企業を対象とした融資を実施しております。

## ■堺市(堺市震災緊急資金融資)

利用対象者	要件	内容
堺市内に事業所があり、地震・津波等により直接的被害を受けた中小企業者	〈り災証明書〉 (写しも可)	【取扱金融機関】 池田泉州銀行各支店 【取扱期間】 平成23年4月20日～平成23年9月30日(平成23年9月30日までに融資を受けられることが必要です) 【対象資金】 震災により発生した資金需要に対応する運転資金、設備資金 【融資金額】 3,000万円以内 【融資期間】 運転資金：5年以内 設備資金：10年以内 【融資利率】 変動金利または固定金利(当初、年1.2%～1.5%) 【担保・保証人】 個別案件ごとに相談
堺市内に事業所があり、震災の影響により業況が悪化している中小企業者	〈堺市長の認定〉 震災後の3ヶ月の売上高等が前年同期比20%以上減少	

## ■大阪府(東日本大震災復興緊急保証)

利用対象者	要件	内容
特定被災区域 地震・津波等により被害を受けた中小企業者	〈り災証明書〉 (写しも可)	【対象資金】 事業再建資金その他の経営の安定に係る資金 【保証限度額】 2億円うち無担保8,000万円 【保証期間】 10年以内(据置期間は2年以内) 【貸付金利】 金融機関所定 【保証料】 年0.8%以下 【保証人】 法人代表者のみ
震災の影響により業況が悪化している中小企業者	〈堺市長の認定〉 震災後の3ヶ月の売上高等が前年同期比10%以上減少	
特定被災区域内の事業者との取引関係により、業況が悪化している中小企業者	〈堺市長の認定〉 震災後の3ヶ月の売上高等が前年同期比10%以上減少+理由書	
特定被災区域以外 震災災害により風評被害による契約の解除等の影響で急激に売上が減少している中小企業者	〈堺市長の認定〉 震災後の3ヶ月の売上高等が前年同期比15%以上減少+理由書	

このご案内は融資をお約束するものではありません。金融機関、信用保証協会による金融上の審査がありますので、ご希望に添えない場合もあります。

お問い合わせは (財)堺市産業振興センター 金融支援課 TEL.072-255-8484

## ■日本政策金融公庫(東日本大震災復興特別貸付)

ご相談事例	今回の地震で、店舗が津波による被害を受けました。改築等の設備資金や当面の運転資金を利用したいのですが…。	ご融資の対象	震災(原発事故を含む。)により、直接または間接的に被害を受けた方
	製造業を営んでいます。工場などに直接被害はありませんが、販売先が被害を受け、売掛金の回収の目途が立っていません…。	ご融資限度額	6,000万円(各融資制度に上乘せ)
	酒屋を営業していますが、計画停電の影響で、売上が落ちてしまいました。運転資金を工面したいのですが…。	ご融資期間(据置期間)	【直接の被害を受けられた方】 運転資金15年 設備資金20年(据置期間5年) 【間接的に被害を受けられた方】 運転資金15年 設備資金15年(据置期間3年)
震災の影響を受けて、若干受注が減少する見込みであり、仕入資金を申し込みたいのですが…。	ご融資利率	基準利率2.15%から最大1.4%の利率の減免が適用されます。	
	ご融資の対象	その他震災の影響(計画停電、風評被害等)を受け、一時的な業況悪化により資金繰りに著しい支障をきたしている方または支障をきたすおそれのある方	
	ご融資限度額	4,800万円(別枠)(生活衛生貸付の場合は5,700万円)	
	ご融資期間(据置期間)	運転資金8年 設備資金15年(据置期間3年)	
	ご融資利率	運転資金の場合、基準利率2.15%から最大0.5%の利率の減免が適用されます。	

(※) 基準利率は平成23年5月20日現在のものです。(※) 融資制度により、一定の要件・お手続きが必要となる場合があります。

(※) ご返済期間等によって異なる利率が適用されます。(※) 審査の結果、お客さまのご希望に添えないことがあります。

お問い合わせは 日本政策金融公庫堺支店国民生活事業 TEL.072-257-3695

なお、上記融資限度額を超えるご相談につきましては、日本政策金融公庫堺支店中小企業事業(☎072-255-1261)へお問い合わせください。

# 気になる さかい人録

## 古典インド舞踊家 柳田紀美子さん

1963年生まれ。1987年に奈良女子大学文学部教育学科を卒業後、オリッシダンスを学ぶためにインドに通う。1993年にオリッサ州政府科学技術省に勤務。3年間の滞在中に舞踊訓練をきわめ、帰国後も研鑽を積む。2006年にオリッシ世界大会での演舞など、国内外で公演活動のかたわら、堺をはじめ大阪や神戸で舞踊教室を主宰。奈良女子大学で非常勤講師も務める。

<http://www.e-odissi.com>

# 古典芸術舞踊オリッシを通じ、堺とインドの交流を深めて



舞踊教室の生徒さんたちと。(堺市南区、多治速比売神社において)



伊勢神宮や熊野本宮大社、奈良の法華寺などで奉舞された柳田さん。「伊勢神宮では天照大神をイメージして太陽神を、法華寺の光明皇后1250年大遠忌では女性の強さをテーマに踊りました」と語ります。写真は、法華寺での奉舞のようす。

「生きた彫刻」と称されるインドの古典芸術舞踊オリッシ。まさに寺院に刻まれた彫刻の女性がそのまま躍り出たような身体の動きは優美でたおやかです。このオリッシダンスに魅せられて二十余年という柳田さんにお話をうかがいました。

東インドに位置するオリッサ州の寺院で、神様に捧げるための舞踊として生まれたオリッシダンス。女性の身体のやわらかな曲線美が活かされたS字型の非左右対称の動きは、インドの数ある舞踊の中でも珍しく、オリッシイ独特のものだと柳田紀美子さんは語ります。

そのオリッシダンスとの出会いについては「小学生の時に体育の授業で現代舞踊を教わり、踊る楽しさを知った私は、大学でも身体表現学を学んでいました。そこで世界の舞踊を調査する機会があり、オリッシのことを知ったのです。それまでバレエなどの西洋的な舞踊しか知らなかった私は、大きな衝撃を受けましたね。優美で官能的で、言葉も文化も全く異なる国ですが、そんなことを気にもしないでインド通いが始まりました」と柳田さん。

就職してからも7年間、オリッシを学ぶための短

期留学を繰り返され、その後、オリッサ州の政府機関に仕事を見つけてから3年間は、毎日がオリッシ漬けの日々だったそうです。「日本の伝統芸能も同じですが、教えるというよりは見て覚える、同じことを繰り返して身体で覚える、といった練習です。それを毎日8〜10時間続けました。舞踊の技術とともに精神力を鍛えられたような気がしますね。」

心に残るのは、インドでの初舞台の時のこと。出演するダンサーが全員、師匠の家で寝食を共にしてリハーサルに臨んだ時、一人の仲間として受け入れられたことを実感したといいます。

帰国後は、国内外での公演活動のほか、舞踊教室を主宰されたりしていますが、最近ではインドとの文化や産業の交流のコーディネートや、イベントプロデュースも手がけられています。昨年10月のインドの現代舞踊家を招いてのイベントもその一つでした。

「今後もインドと堺との交流の架け橋となっていきたいのはもちろん、私がそうであったように、子どもたちにインド舞踊を通して、踊る楽しさを伝えていけたらと考えています。」

平成22年度

# 省エネ・省資源導入モデル事業 支援企業紹介

堺市産業振興センターでは、平成21年度から省エネ・省資源導入モデル事業としてマテリアルフローコスト会計(MFCA)の導入支援を実施していますが、平成22年度も堺市内の企業2社が採択されMFCA導入支援が実施されました。

MFCA  
とは…

マテリアルフローコスト会計(Material Flow Cost Accounting、略してMFCA)は、製造プロセスにおける資源やエネルギーのロスに着目して、そのロスに投入した材料費、加工費、設備償却費などを“負の製品のコスト”として、総合的にコスト評価を行なう原価計算、分析の手法です。MFCAを使って分析、検討されるコストダウン課題は、省資源や省エネにもつながっていきます。

## 株式会社ヤマエ

2005年にISO14001を認証・登録を受け、社員全員で一つのことに取り組む連帯感、微力ですが社会に貢献できる喜びを感じ取り組んでまいりましたが、ここにきて、目的の一つである加工不良撲滅が大きな壁となりました。どのようにしたら社員が加工不良の損失を肌で感じ、重みを実感できるよう仕掛けられるかを悩んでいた時にMFCAと出会い、考えてもみなかったところに真の損失が隠れているのだと知りました。加工不良1個の重みが数字の上で大きく広がり、マテリアルコストのみならずシステムコスト及びエネルギーコストまで含まれていることが、作業を続けている間に明確に見えてきて、数字で表すことでより多く実感出来ました。今後もこのMFCAの手法を全アイテムで取り組むことで無駄を最小限に抑え、社会にも、顧客にも、私達にも、環境にも優しい製造工場を目指し社員一同頑張りたいと考えております。(導入体験談)



製造課 課長 道端達雄氏

### ■企業概要

- 本社所在地 堺市中区深井畑山町258番地
- 設立 昭和14年3月15日
- 代表者 代表取締役 山本靖子
- 資本金 1,300万円
- 事業内容 金属切削加工

## 八田工業株式会社

ISO14001に登録して3年間、なかなかわかりやすく成果を出せずに悩んでいた頃に、マテリアルフローコスト会計に取り組む機会を頂きました。MFCAは、「廃棄物量」と「エネルギーロス」のコストを削減する為の手法と知り、コストを数値で「見える化」するところに苦労もありましたが、プロジェクトのメンバー全員で新しい視点でムダの「見える化」に取り組みました。MFCAの手法を使うことで、よりわかりやすく具体的な改善点を出すことができましたが、実際に改善を進め成果も「見える化」していくことが、今回MFCAを導入した目的です。真空熱処理加工、ワイヤカット放電加工の2点に集中しましたが、他の加工にも応用することで、また新しい発見があると考えています。(導入体験談)



専務取締役 隅谷賢三氏

### ■企業概要

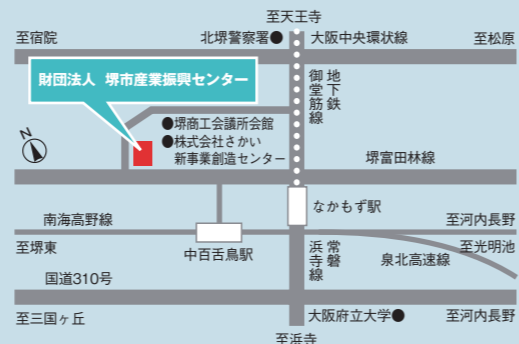
- 本社所在地 堺市中区八田西町2丁18番40号
- 設立 昭和54年5月21日
- 代表者 代表取締役 隅谷哲三
- 資本金 1,000万円
- 事業内容 金属熱処理、ワイヤカット放電加工

## 中小企業を全力応援

### 財団法人 堺市産業振興センター

堺市産業振興センターでは、経営相談や技術開発支援、各種セミナーなど研修に関する事業、堺市内中小企業に対する融資関連事業、地場産業の紹介・製品展示・販路開拓に関する事業、情報誌やホームページ・メールマガジンなどによる産業情報発信、イベントホールや会議室などの貸出事業と多種多様なサービスでビジネスをサポートしています。

〒591-8025 堺市北区長曾根町183-5  
TEL.072-255-3311(代) FAX.072-255-5200  
<http://www.sakai-ipc.jp/>



◎南海高野線中百舌鳥駅より約300m ◎地下鉄御堂筋線なかもず駅より約300m ※駐車場は、隣接の来客用駐車場(無料)がございいますが、できるだけ電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

# お中元は、堺の名産品を！

「お中元、何にしようか？」という声が聞かれるようになってきました。お世話になった方への感謝の気持ちを込めてお中元を選ぶのは、楽しくもあり、大変な作業です。

堺市産業振興センターは、堺の名産品を集めたギフトカタログ「堺からの贈りもの」を製作しました。かつて東洋のベニスと呼ばれ、南蛮貿易の拠点として、また日本の商工業の中心地として栄えてきた堺。堺の“伝統の技”が詰まった68品目を厳選し、紹介しています。

プロの料理人の9割以上が使っているといわれている包

丁。天然の高級香料を使い、秘伝の調合法で作られている線香。美しい柄だけではなく、エコ製品として実用面でも注目されている注染和晒。受け継がれてきた卓越の技と最新技術で生産されている自転車と敷物。千利休の質実の美と華やかな南蛮文化を伝える和菓子。北前船の時代から、日本の味を形作ってきた昆布。堺の品々は、大切な方への贈り物にぴったりです。

お中元、何にしようかと迷ったら、「堺からの贈りもの」を是非ご活用ください。



## お中元 ミニ知識

### いつ贈る？

東日本は7月初旬から7月15日ごろ、西日本は8月初旬から8月15日ごろまで。最近は西日本でも少し早まっているようです。

### のしは？

水引は紅白の蝶結びを使い、「御中元」とするのが一般的です。「堺からの贈りもの」でも対応しておりますので、注文時にお申し付けください。



### お申込み方法

カタログ添付の専用注文ハガキ、FAX・郵送注文書で申し込み。

### カタログ設置場所

堺市産業振興センター、堺市役所市政情報センター、区役所市政情報コーナー、堺市立図書館、観光案内所、堺商工会議所 ※カタログは、堺市産業振興センターのホームページでもご覧いただけます。

### お問い合わせ

財団法人堺市産業振興センター 販路開拓課  
〒591-8025 堺市北区長曾根町183-5  
TEL.072-255-1223 FAX.072-255-5200  
URL : <http://www.sakai-ipc.jp/>  
E-mail : hanro@sakai-ipc.jp

# ぼかし技術が美しい「浪華本染めゆかた」

織りから晒あびさらには染色までを一つの地区の中で完結させているところは全国的にも珍しいという堺市中区毛穴町。

全国でも少なくなってきた女性用浴衣おひらきの注染ちゅうせんを手がける株式会社協和染晒工場せいわぞらひばいこうじょうも、毛穴町の石津川沿いにあります。

注染の魅力について、代表取締役の小松隆雄さんにお話をうかがいました。

工場内に漂う磯の香り。海草と土を混ぜた防染糊です。注染は布地の上に型紙を置き、染めたくないところに防染糊をのせて、その上から染料を注いで染める技法で、一般に「本染め」と呼ばれて親しまれています。

この注染の技法は大阪市内で生まれ、堺で発展したものです。今も「本染め」の50%以上は大阪で染められているそうです。なかでも浴衣は「浪華本染めゆかた」として、大阪府の伝統工芸品に指定されています。「どこか一カ所でも染めムラがあれば商品にならないので、技術的に難しくリスクも高い」と小松社長。女性用浴衣の注染を手がけるのは、この堺でも協和染晒工場だけになりました。技術に自信があればこそだといえます。

「プリント製品は発色が鮮やかなので目をひくけれど、いつまでも見飽きないのは注染ですよ。色といい風合いといい、何より

堺の注染独特の「ボカシ技術」の美しさをご覧いただきたいですね」と小松社長。防染糊の「土手」を幾重にも重ねることで描き出された濃淡のグラデーションは、注染ならではの美しさだといえるでしょう。協和染晒工場の「浪華本染めゆかた」は、来阪したハリウッド映画スターへのプレゼントにも選ばれたとか。「デザインなどは今の時代の感性に合わせながら、品質にはこだわっていきたい。それが、伝統工芸品が生き残っていく道だと思うね」と小松社長は話されました。



## 株式会社協和染晒工場



複雑な文様は、いくつもの土手の中に染料が流し込まれて色分けされる



協和染晒工場では防染糊にもこだわり、独自の配合をされているとか。「職人一人ひとりが自分好みの硬さに糊を調整します。柄によっても糊の硬さを変え、力加減も変えます。糊置きは、染めの工程の中で特に熟練した技が必要で、一人前になるには10年はかかりますね」と

小松社長。最近、全く異業種から染めの世界に飛び込んできた若い人の育成にも取り組まれています。「何より注染を好きになってもらうことが一番大事」と語る社長自身が注染に魅せられている一人です。

堺市中区毛穴町355-2  
☎072-271-0015



小松隆雄社長